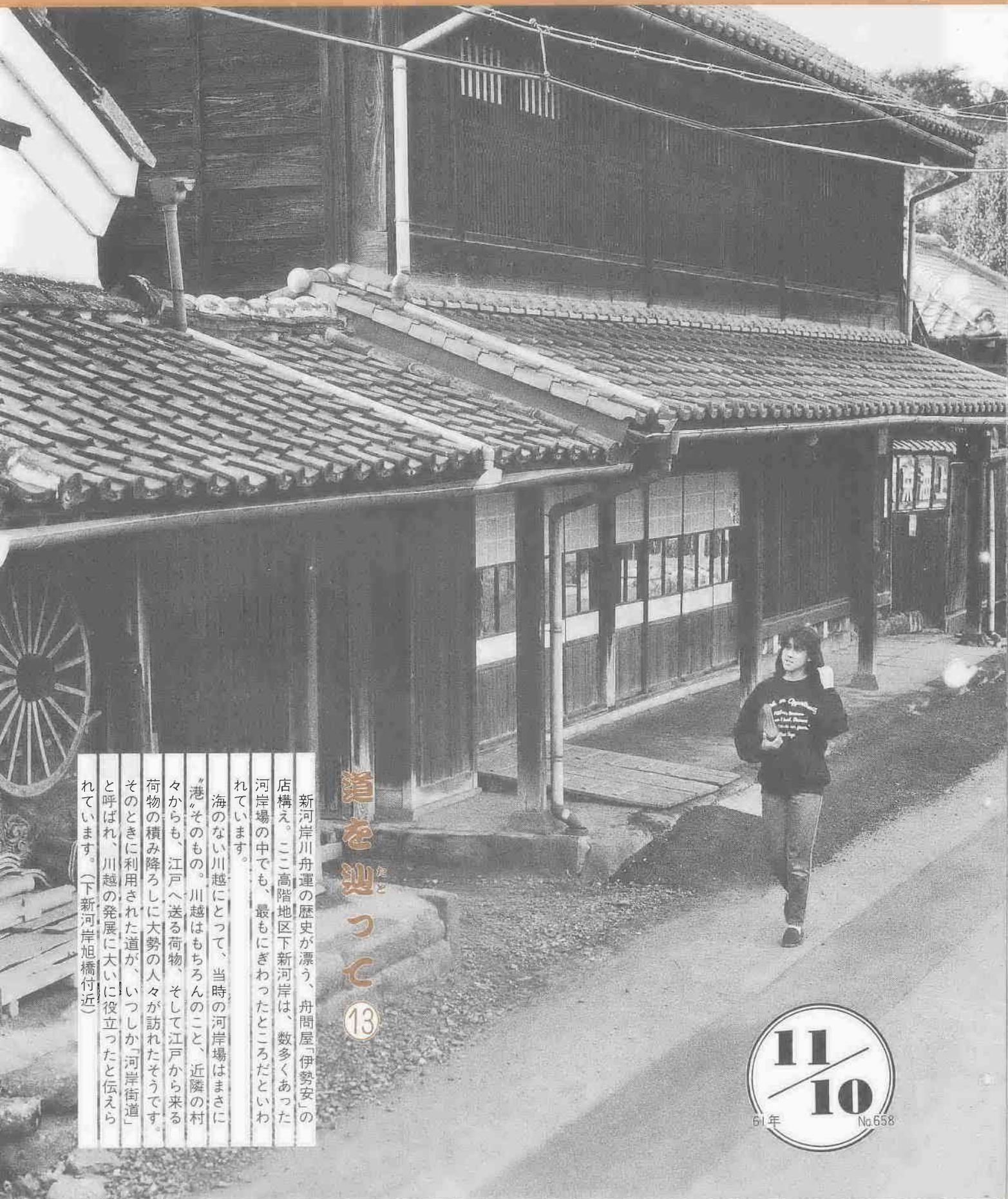


- 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
- 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうるおいのあるまちにします。
- きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。



道を巡つて 13

新河岸川舟運の歴史が漂う、舟問屋「伊勢安」の店構え。ここ高階地区下新河岸は、数多くあった河岸場の中でも、最もにぎわったところだといわれています。
海のない川越にとつて、当時の河岸場はまさに「港」そのもの。川越はもちろんのこと、近隣の村々からも、江戸へ送る荷物、そして江戸から来る荷物の積み降ろしに大勢の人々が訪れたそうです。そのときに利用された道が、いつしか「河岸街道」と呼ばれ、川越の発展に大いに役立つたと伝えられています。(下新河岸旭橋付近)

